

## 学校評価実施計画

### 1 ねらい

- ・教育活動全般にわたる現状と実態を把握し，学校教育の改善・充実に生かす。
- ・保護者や地域の願いや期待を把握し，『地域に開かれた学校づくり』を目指す。
- ・学校と家庭・地域が子どもの現状と実態を知り，その課題を明確にすることによって，お互いの責任を自覚し，それぞれの役割を果たすことに生かす。

### 2 学校評価の取組

#### ①内部評価

- ・『学校教育目標』を受けて，教育活動全般について評価し，今後の指導・取組に生かし改善を図る。
- ・『学級経営案』を基に各自が自己評価を行い，今後の学級経営に生かし，改善を図る。
- \*各学期の終了時に自己目標申告書にて達成度の自己評価を行う。
- \*教職員による自己評価。

#### ②外部評価

- ・日曜参観日に自由記述形式で当日の授業や児童の実態について評価を受ける。
- ・学校評議委員の方々に意見や実態を聞き，評価を受ける。
- ・保護者アンケート「学校教育の取組，家庭・地域での様子について」実施日
  - \*前期…9月下旬
  - \*後期…2月下旬

#### ③児童の自己評価

- ・児童自身が自己評価を行うことによって自分を見つめ直し，自分の“がんばり”を再確認すると共に，不十分さを知り，今後の課題を明確にする。
- ・教職員が児童の現状や実態を把握することによって今後の指導に生かす。
- \*9月頃，2月頃に実施予定。

### 3 学校評価の活用

- ・評価結果を集計・分析を行い，校内研修で共通理解を図り，成果と課題を明らかにし，今後の取組に生かして行く。
- ・「学校だより」等で保護者・学校評議員や地域に知らせ，今後の課題に対する理解を得，共通の目標に向かって取り組んで行けるようにする。